

カリキュラム名		工程改善計画の立て方
基本情報	ねらい	工程改善に於ける改善手法・切り口など改善計画のポイントを学びます。
	分野	生産計画・管理
	レベル	1. 基礎 2. 標準 3. 応用
	資格	特になし
	標準時間	6時間
対象	業種	E 製造 全般
	フィールド	1. 経営者クラス 2. 管理者クラス 3. リーダークラス 4. 担当者クラス
	経験年数	1. 入社～5年 2. 6年～10年 3. 11年～20年 4. 21年以上 5. 不問
	受講条件	生産現場の管理監督者、リーダーの方、または工程改善を主とされている方等

教科名	内 容	時 間
原価主義と原価低減	・モノの作り方で原価は変わる ・ムダの徹底排除 ・10のムダ	(1)時間()分
生産の高効率化	・モノと情報流れ ・改善の切り口(リードタイム、物流コスト、工程間在庫、製品在庫他) ・品質の向上→検査工程の排除 ・モーションマインドの活用	()時間(30)分
工程分析の視点	・工程バランスの把握 ・仕掛かり品調査 ・手待ち時間の把握 ・残業時間管理 ・品質(製品クレーム、工程品質、材料品質他)	(2)時間()分
標準作業とは	・一人作業の分析 ・人の働き ・標準作業の目的(質・量・コスト・安全・他) ・多能工化	(1)時間(30)分
ジャストインタイムの理解	・必要数でタクトを決める ・工程の流れ化、工程の見える化 ・後工程引き取り・後補充生産 ・小ロット化	(1)時間()分

実習・演習内容

名称	内 容	備 品